

スペース有効利用



多彩なゆとり空間の創造



構造上どうしても空いてしまう家のスペース。
屋根裏など、使えるスペースはまだあります。
スペースを有効に使っていくことで、より広く感じ、溢れる開放感。
効率よく使っていくことこそが、心から家を隅々まで好きになれる秘訣でしょう。

大型小屋裏収納



整理整頓が気持ちいい

小屋裏に収納庫を造る事で、家が広く使用できます。普段使わないレジャー用品類、衣類、食器類、お子様のおもちゃ…etc。日常生活の中、雑然としがちな居住空間が生まれることになるでしょう。

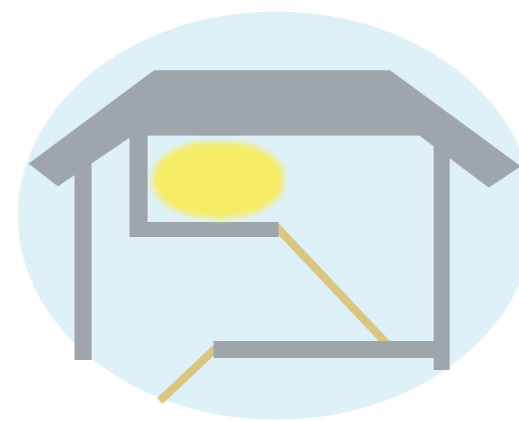
居心地のよい自分だけの空間を

夏や冬などは、暑さや寒さが特に影響する場所です。屋根断熱と合わせて施工する事で、快適で過ごしやすい空間が生まれます。長く使う場合は、できるだけ過ごしやすい環境にしておくといいでしょう。

設備の充実でグレードアップ



オプションで小屋裏を居室として造る事もできます。お子様が大きくなり、自分の部屋が欲しくなった時の為の子供部屋として、ゆっくりと仕事に打ち込める仕事部屋として、又は趣味にじっくりと没頭できる専用スペースなどにおすすめです。

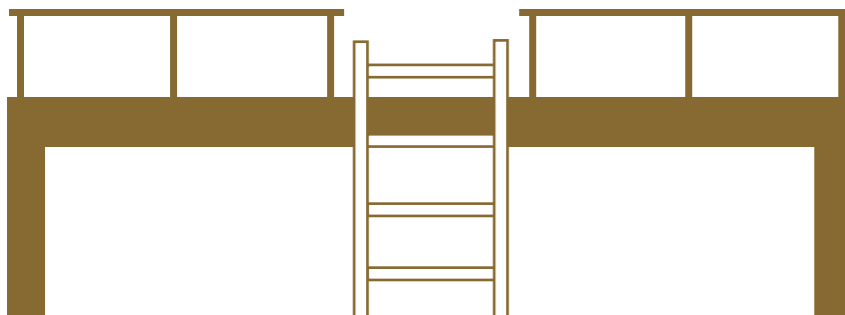


使われない空間を、使える空間に

お子様の部屋を作ってあげたい、自分だけのワークスペースが欲しい、大きな収納スペースが必要だ、という方にロフトへのリフォームをご提案いたします。

「部屋数を増やしたいけれど、限られた敷地内では増築が出来ない」とお悩みですか？

当社では限られたスペースのあらゆる可能性をお客様と考え・提案しながら、「縦の空間」によるまったく新しい暮らしの環境を提供いたします。



ルーフバルコニー 床下収納、地下収納

ルーフバルコニー



ルーフバルコニーは屋根にしても勿体無いので、庭代りになるスペースになります。

ルーフバルコニーは眺望が最高

ルーフバルコニーは、上層階にあるため、特に眺望がきれいです。天体観測をしたり、家族で、素敵な時間を過ごすことができます。

ルーフバルコニーでバーベキュー

眺望が良い、広いルーフバルコニーがあれば、家族・友人と夜景を楽しみながら、バーベキューをすることもできます。

ルーフバルコニーでガーデニング

最近はガーデニングも人気です。自然のいぶきを感じながらの生活は、ゆとりを持つきっかけにもなります。

ルーフバルコニーで運動を

お父さんはゴルフの練習、お母さんはエクササイズ、子供さんは野球・サッカー・テニス等と家族であらゆる練習がプライベートのスペースで出来ます。

床下収納



収納をしたくても、する場所がなくなってしまった…そんな時は、床下が解決。入らなかったものを収納できます。

キッチンでは…

特に床下収納を重宝しそうな台所では、飲み物や調理品を収納するのに最適です。

洗面所では…

洗剤関係などのストックを入れておくのに使えます。買いだめして置いておくことができれば、とても便利です。

リビングでは…

大事なものをに入れておいたり、よく使うものを下に収納したり。人目につきにくい場所なら貴重品類を入れておくのも良いです。

和室では…

和室の場合は、畳の形に合わせて収納を造ります。横長なので、長物も入ります。座布団などをしまっておくのにも便利です。



畳収納



ユニット別に好きなスペース分を使い、更に収納として使用できる畳収納。簡単に設置でき、自由に組み合わせることができるので施工性も抜群です。

自分だけのくつろぎスペース

和室のように、寝転ぶ。ソファのように腰をかける。ベンチのように並べて使う。さまざまくつろぎ方ができる畳スペースです。

たっぷりの収納スペース

畳の下は全て収納スペースとなっていますので、生活空間に影響を与えずに収納空間を広げることが出来ます。

リフォームにもおすすめ

家具を買い換えるように畳コーナーを自由に設置でき、壁から壁までぴったり納める施工性は、リフォームにもピッタリ。

壁収納

様々なタイプが存在する収納

壁収納はその名の通り、壁の中に収納するスペースを設けます。様々なタイプのものがあり、場所や使用用途で使い分けると効率よく物を収納することができます。お部屋や雰囲気に合ったものを選びましょう。



和風取り付けタンスM



埋め込み収納E



埋め込み収納M



埋め込み収納M



壁厚収納N



スライド収納D



リビング収納NM



リビング収納D



壁掛け収納M



埋め込み収納M



壁面収納N



壁面収納N



壁厚収納N



ロング収納M

地下室



せっかく建てるならゆとりと楽しさのある住まい

HLPの地下室で すべて解決!!

土地の広さや斜線規制。なかなか思うように、暮らしの夢は実現できないものです。でも、ここで発想の転換を。敷地をよくよく見てみれば、足下の地下空間も自分のもの。活かしきること、ゆとりある住まいにすることができます。新築や建て替えに、新たな地下室の生活。厳しい敷地条件の都市郡でも、暮らしの個性と潤いを実現する、高品質・多目的な地下室です。



- ・孫の代まで残せる丈夫な家を建てたい。
- ・1年中、いつも快適な空間が欲しい。
- ・アンティークや絵画を理想の環境で保管したい。
- ・家を広くしたいが、庭も広くしたい。
- ・敷地の地盤が悪くて思うような家が建てられない。
- ・玄関から車まで雨や雪に濡れずに済む車庫が欲しい。
- ・地下室はすごくお金がかかりそうで手が届かない。
- ・庭を無くさず地下室だけを増築したい。
- ・地下室の漏水や湿気の心配はないのか。
- ・建て替へだから、地下室建設のために1ヶ月半も待てない。
- ・家の前の道路が狭くても、地下室なんて作れるのか。
- ・100インチの大画面ホームシアターで映画を楽しみたい。

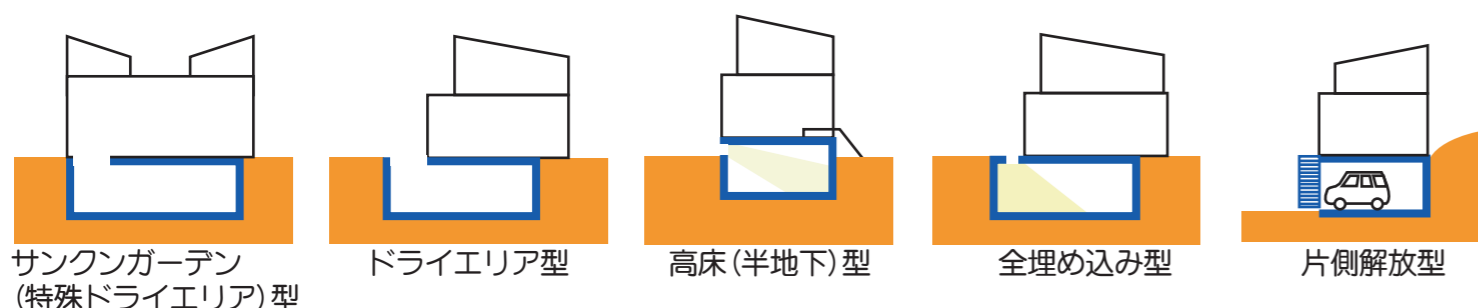
地下室を利用すること

平成6年6月の建築基準法の地下表面積が、延床面積に算入されないと制定されました。建物の住宅部分の床面積合計の1/3までは、地下を延床面積に加えず、敷地条件を変えることなく、1.5倍の居住空間が増えるのです。様々な使用用途が浮かぶこの空間、無限の可能性が広がることでしょう。

安心施工の住空間に、広がるくつろぎ

従来の地下室には、湿気だけでなくコスト面も割高という問題がありました。新材料「パルマフォーム」を取り入れ、その問題も解決。プラスチックでできたこの材料は、枠自体が防水性に優れており、その型枠の中に鉄筋を縦横に張り巡らしコンクリートを流し込んで固めています。この型枠自体が基礎の一部となり、工事現場での資材の搬入が少なく済み、施工期間の短縮化を可能に。ノルウェー国際特許による「パルマフォーム」はまさに画期的工法。

地下室の施工パターン



特長

- ・永久PVC加工のため、腐食や錆が発生しません
- ・プレキシブル~いかなる形状や高さにも対応。外観の仕上げもお好みで
- ・耐久性抜群~ブロックに比べ、最高5倍の耐久性を誇ります
- ・構造用鉄筋工事も、手軽に行えます
- ・工事終了後は防水性となりメンテナンス無用、汚れも簡単に落とせます
- ・近北極県内で実証済み
- ・コンクリートの種類を変えることで、絶縁値を調整できます
- ・衛生、食品に関するEU規格品です
- ・どのような大きさにも対応できます

用途

- ・地下室
- ・壁材として
- ・産業用建物に
- ・畜舎、農業用として
- ・サイロ
- ・講堂
- ・穀物貯蔵庫として
- ・住宅
- ・スイミングスクール
- ・冷蔵庫
- ・ジャグジー
- ・露天風呂

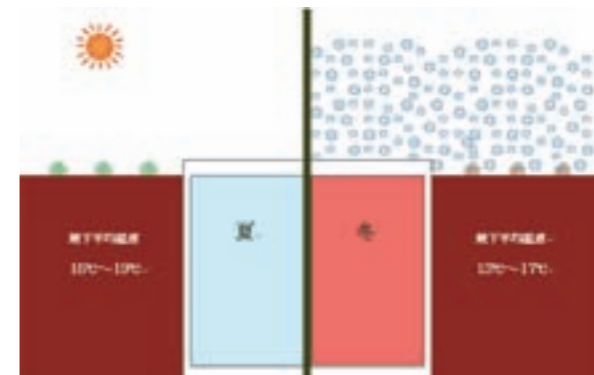
同じ敷地で1.5倍の床面積

当該建築物の用途に供する部分の床面積の1/3を限度として延べ面積に算入しない。つまり、建ぺい率50%、容積率100%の100平方メートルの土地があった場合、地下を作れば、地下も50平方メートルの建築が可能になり、実質150平方メートルの建物になります。



年間を通じて温度変化が少ない

地下は夏は涼しく、冬は暖かいので快適です。



防音・遮音性の高い部屋

遮音性に優れた空間なので、楽器の演奏や、大きなホームシアター、カラオケスタジオ、静かな書斎などの利用もできます。



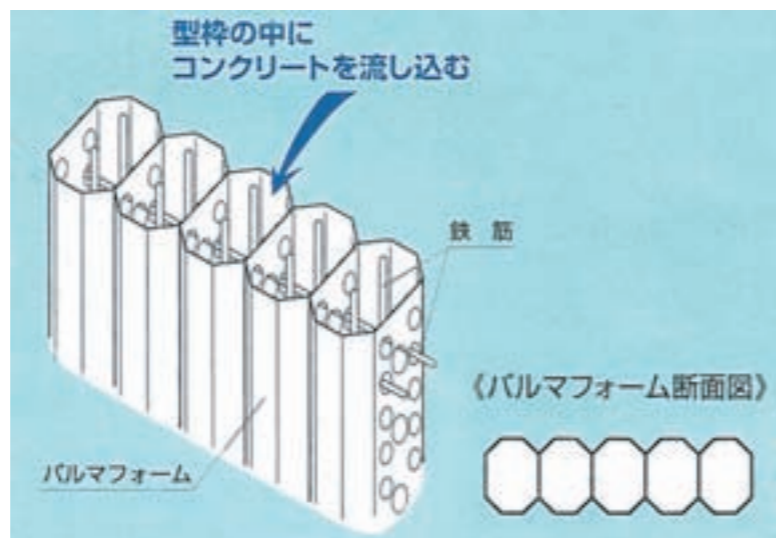
パルマフォームについて

本工法はノルウェーのスカンジナビアで開発され、耐久性に富み経済的なコンクリート工法として、住宅・産業・農業用と幅広い建築分野において世界各国で実績を上げています。日本でもなかなか知られていない工法ですが、施工性の効率の良さと、高い性能に高い評価を得る事が出来ます。



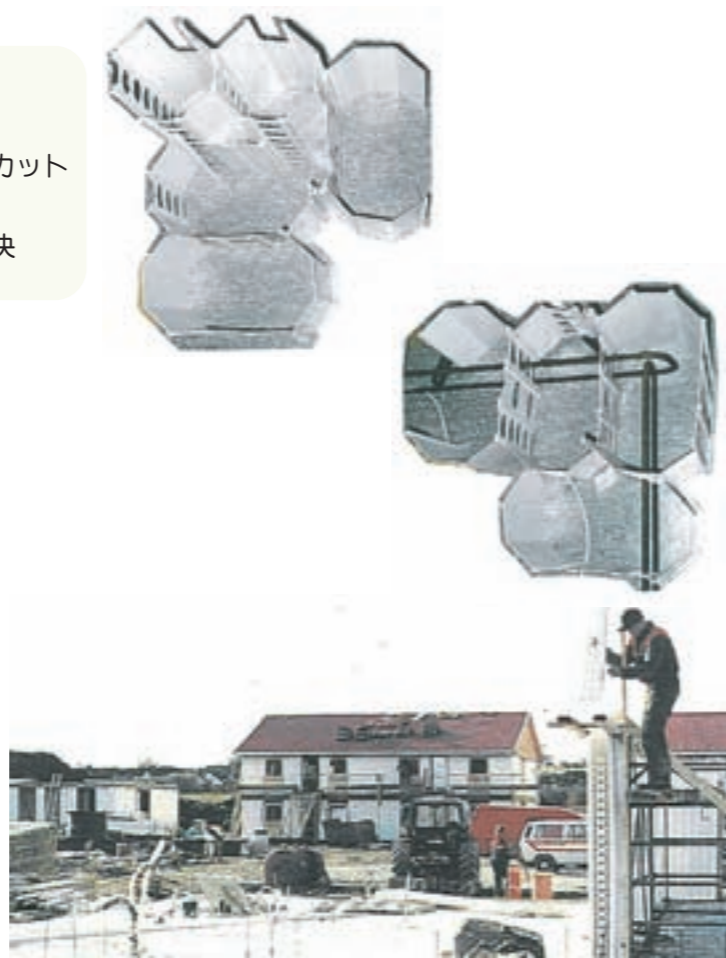
パルマフォームの仕組み

プラスチック製であるこの材料は、腐る事のない素材であり、枠自体に2重の防水性が備わっています。更にその型枠の中に鉄筋を縦横に張り巡らし、コンクリートを流し固めると、型枠自体が基礎の一部となり、これによって資材搬入の施工期間の短縮化を可能にしました。地下室がより身近に感じられるようになった第一歩でしょう。



施工性

- ・ シンプルな工事～軽い作業で組み立て
- ・ 迅速な作業～従来の作業に比べて、最高4分の1まで作業時間をカット
- ・ 一回のコンクリート充填作業でOK
- ・ 型枠の穴あきデザインが、鉄筋・コンクリート工事の問題点を解決

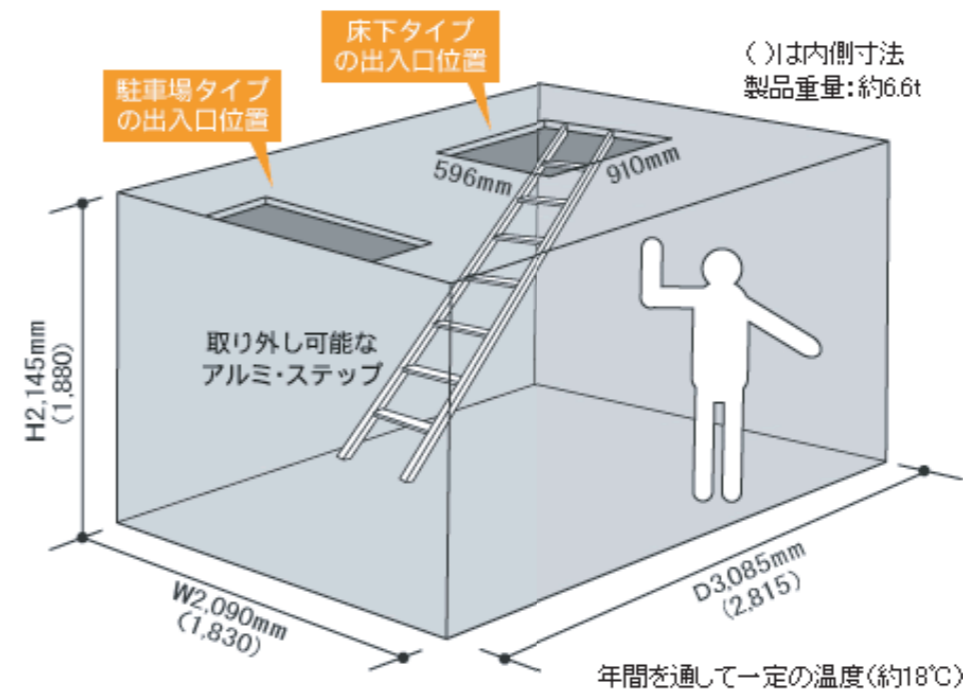


地下収納庫

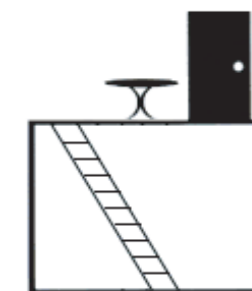
地下に部屋を作る方法は、地下にひとつの収納ユニットを設置することでスペースを作ることも可能です。地下埋設の際、一番心配なのが結露や水漏れですが、安全性を高めるために高度なコンクリート造り、防水性を高める処理も行って、徹底した管理の中、厳しい条件をクリアした製品となっております。よって、地下水などの浸入の心配もありません。



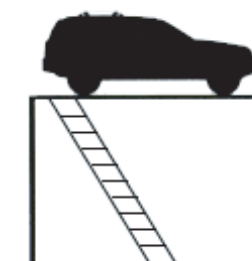
TYPE 1



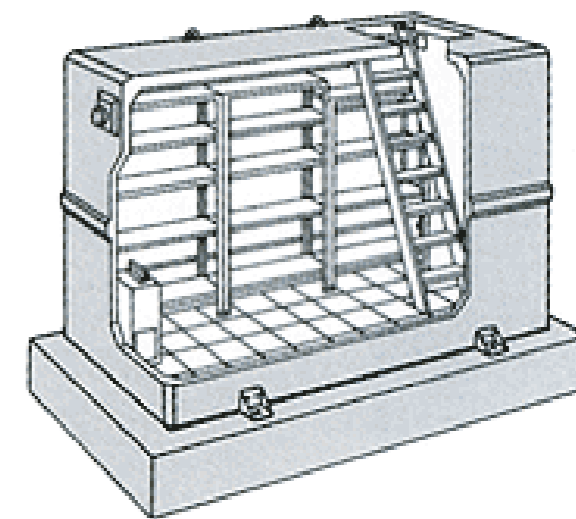
床下収納タイプ



駐車場タイプ



TYPE 2



スペース有効利用

(株)H・L・Pエンタープライズ

所在地/東京都町田市原町田1-6-23

TEL 042-729-8611 FAX 042-729-8831

HP <http://www.hlp.co.jp>

家のことなら是非ご相談ください!